

重症児の身体介助を考える会

子供も成長と発達に合わせ、切れ目のない支援をするためには、どのように地域で連携していくかを考えます。

日時 2019.2月17日(日) 11:00~16:00 (10:30 受付開始)

会場 TKP 大宮西口カンファレンスセンターホール5A
(埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-8-1 ベルヴェオフィス5F)

参加費 一般 1,000円

(全国重症児デイサービス・ネットワーク会員は無料)

※当日、現金にてお支払下さい。

領収書の必要な方は、受付時にお申し出下さい。

定員 120名

(定員に達した時点で締め切ります。)

講師 福原 一郎 先生 ・ 黒川 洋明 先生

理学療法士の先生による、講演と実技の研修を行います。



●福原 一郎 先生のご紹介●

「横浜療育医療センター」にて、理学療法士として活躍中。

重症児の介護技術として、過去に、姿勢について講演される。重症児は、力が入りっぱなしや、抜けたままのことが多く、身体を保持する支持面も狭く、ばらつきがあることを指摘。また、座位保持では、座骨に体重を受けていることで骨盤を動かせるなど、重症児の特徴を詳しく講義しながら、実際に体験してもらい、介護技術を広めている。

●黒川 洋明 先生のご紹介●

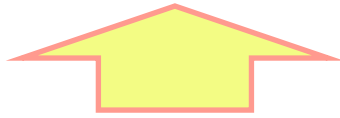
公益社団法人東京都理学療法士協会 小児福祉部 部長。

「島田療育センターはちおうじ」にて、理学療法士として活躍中。障害を持った子ども達とご家族、子ども達を支援するスタッフから、「日常の困っている事」をアンケートし、分析。2015年には、「保存版アイデアグッズカタログ」を作成される。カタログは、イラスト入りでわかりやすく、インターネットにて公開されている。

この事業は「赤い羽根福祉基金」の助成を受けて実施しています。



赤い羽根
福祉基金



＜重症児の身体介助を考える会申込書＞

(定員に達した時点で締め切ります。120名)

E-mailでのお申込み

件名を「2019/2/17重症児の身体介助を考える会 参加希望」として、
下記、参加申し込みフォームの各項目をご記入の上、送信して下さい。

✉ tokuhi.jushin@gmail.com

FAXでのお申込み

下記、参加申し込みフォームの各項目をご記入の上、送信して下さい。



(048)976-6160

参加申し込みフォー

団体・法人・事務所など	お名前①
お名前②	お名前③
緊急連絡先(携帯電話など)	E-mail アドレス
伝えておきたいことなど(任意) ※4名以上でご参加の場合、こちらの欄にお名前をご記入下さい。	

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 合

Tel: (048)978-6449

E-mail: tokuhi.jushin@gmail.com

【担当】^{せきね たい}関根・田井

会場までのアクセス

- JR 大宮駅西口徒歩2分
- 埼玉新都心交通大宮駅西口徒歩2分
- 東武野田線大宮駅西口徒歩2分

